

媒体名

日本流通産業新聞

掲載日

2009年1月1日

タイトル

特集「アンチエイジング」

特集

アンチエイジング

リフト
ニュー・アクト
ニジョン

キャッツロー抽出粉末「AC-11」

Ⅲ型コラーゲンを選択的に合成促進

健康食品 化粧品原料

（本社東京、石川雅仁社 長、03-5475-7313）は、アンチエイジング事業などを行う「ニュー・アクト」が、最新のEX-VI

（本社東京、石川雅仁社 長、03-5475-7313）は、アンチエイジング事業などを行う「ニュー・アクト」が、最新のEX-VI

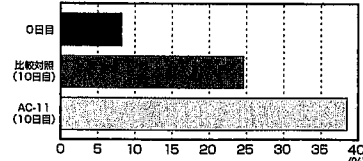
（本社東京、石川雅仁社 長、03-5475-7313）は、アンチエイジング事業などを行う「ニュー・アクト」が、最新のEX-VI

（本社東京、石川雅仁社 長、03-5475-7313）は、アンチエイジング事業などを行う「ニュー・アクト」が、最新のEX-VI

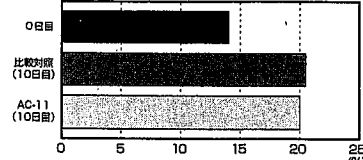
（本社東京、石川雅仁社 長、03-5475-7313）は、アンチエイジング事業などを行う「ニュー・アクト」が、最新のEX-VI

いつの頃からだろうか、年相応にみえる中高年女性が急激に減った気がする。お世辞でなく、現代の女性は実年齢よりもいくつか若く見えるケースが多い。「昔の年波には勝てない」などとあきらめていたのは「昔前の話で、勝てないまでもエイジング（老化）を遅らせることは可能」ところのがもはや一般常識化している。しわ、しみ、くすみ、はりなどの老化の兆候については、時を経ることにメカニズムの解明が急ピッチで進んでおり、化粧品、サプリメント、美容施術、美容機器などに由来するアンチエイジング術の開発も大いに進んできている。アンチエイジングに役立つ商材の中でも、特にエビチンスが豊富なものを紹介する。

★Ⅲ型コラーゲン：対照群と比較で1.5倍に増



★Ⅰ型コラーゲン：変化なし



コラーゲン質の改善効果

Ⅲ型コラーゲンの比率を引き上げることで肌の状態の改善に直結する。AC-11は、わきの臨床試験の結果もかなり優秀DNAの修復促進効果を持つことが分かっている。今回、EX-VIVO試験を行ったことにより、AC-11の持つDNA修復作用が改めて確かめられた。AC-11は、皮膚のⅢ型コラーゲンを大幅に増加させる働きがあることが分かったという。

EX-VIVO試験は生きた人の皮膚組織を使用した分析試験サビース。特殊培地により生きた皮膚組織を長時間維持することで、実際の肌に限りのなく近い環境で有効性評価を行うことができる。同社では、このEX-VIVO試験の受託サービスも提供しており、同試験ではアンチエイジング、美白、紫外線保護、保湿などについて各種機能評価を行うことがで

する。このため、同社では期待している。人の真皮に存在するコ

ラーゲンは大きくて丈夫なⅠ型と、細くて柔軟なⅢ型の主に2種類がある。胎児や赤ちゃんの肌のⅢ型の量は減少する。Ⅰ型とⅢ型の比率は、

Ⅲ型のコラーゲンの比率は、老化が皮膚の衰えの原因のひとつになることも考えられており、Ⅲ型のコラーゲンの比率を引き上げることで肌の状態の改善に直結する。AC-11は、

修復促進効果を持つことが分かっている。今回、EX-VIVO試験を行ったことにより、AC-11の持つDNA修復作用が改めて確かめられた。AC-11は、

修復促進効果を持つことが分かっている。今回、EX-VIVO試験を行ったことにより、AC-11の持つDNA修復作用が改めて確かめられた。AC-11は、

修復促進効果を持つことが分かっている。今回、EX-VIVO試験を行ったことにより、AC-11の持つDNA修復作用が改めて確かめられた。AC-11は、